

### 第3弾

2011年7月15日(金)～18日(月)にかけて、初めて岩手県釜石市へ。  
参加総勢39名のうち、4030HDグループからは4名、学生15名が参加。  
都心からは遠くボランティアが少ない地区ということで、まだまだ瓦礫の山が多い。  
日中、終止、炎天下！終止、瓦礫撤去！そして食事持参。テント設営近くには  
「熊、注意！」の看板。。。土台だけとなったある家のご主人から「タンス預金があるはず」と  
言われ捜索。十数万円を探し出しました。  
これまでの東北復興ボランティア活動では、一番過酷な行程でした。



#### 📷 集まれボランティア

2011年8月17日

釜石市唐丹町でがれき撤去のボランティアをしていた塩澤好久さん(49)。東京都中央区で会社社長をしている。被災地入りは4回目。会社の仲間、友人知人、娘、息子と同級生、担任の先生など、総勢39名。テント、食料持参、大型バスをチャーターしてやって来た。

初めて被災地入りしたのは4月。知人に誘われての参加だったが、現地を見て「これはまずいぞ。なんとかしなきゃ」

休日を利用して来ているため、毎回日数は短いけど、これからも続けるつもり。「日本国民、みんなでやろうよ」と呼びかける。(健)



読売新聞より

